

大学で若者が楽しく学べる 生涯学習プログラムの可能性

相模女子大学では、相模原市との連携・協働により、発達障害や知的障害のある若者を対象としたインクルーシブな生涯学習プログラム（「インクルーシブ・プログラム」）の開発を行っています。

5年目となる2025年度、当事者である若者と学生たちが「なぜ大学での学びを必要としているのか?」、「なぜインクルーシブな学びの場が必要なのか?」について発表します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

内容

14:00～

本事業のねらい

相模女子大学 日戸由刈

実践報告① 「当事者主体で開発・活動する 生涯学習プログラムの意義」

相模女子大学 武部正明 宮野雄太

インクルーシブ・リサーチ及びメディアチームのメンバー

実践報告② 「当事者主体を実現するための行政の役割」

相模原市発達障害支援センター 職員

解説 「インクルーシブ教育がつくる新しい大学のカタチ」

(株) はまりハ 川口 信雄 氏

(インクルーシブ・プログラム開発事業 連携協議会会長)

講評

文部科学省 総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

障害者学習支援推進室

相模女子大学 副学長 中村真理

日時 2026年1月31日(土)

14:00～16:00 (13:40より入室可能)

場所：相模女子大学 7号館 711

申込方法：相模女子大学ホームページ上の専用フォーム

(<https://forms.gle/g29rffYS9tgcPKck7>) よりお申込み下さい。

申込期間：2025年12月5日(金)～2026年1月23日(金)

※定員100名。定員に達した時点で締め切らせていただきます。



申込専用フォーム二次元バーコード

